

厚生労働科学研究委託費
革新的がん医療実用化研究研究事業

未治療原発不明癌に対する次世代シーケンスを用いた原発巣推定に基づく
治療効果の意義を問う第 Ⅰ 相試験

平成 26 年度 委託業務成果報告書

業務主任者 中川 和彦

平成 27 (2015) 年 3 月

様式第 18

委託業務成果報告書への標記について

委託業務に係る成果報告書の表紙裏に、次の標記を行うものとする。

本報告書は、厚生労働省の厚生労働科学研究委託事業による委託業務として、学校法人近畿大学 理事長 清水由洋が実施した平成 26 年度「未治療原発不明癌に対する次世代シーケンスを用いた原発巣推定に基づく治療効果の意義を問う第 Ⅰ 相試験」の成果を取りまとめたものです。